

◎外海ラーバ調査（常呂漁協調査）

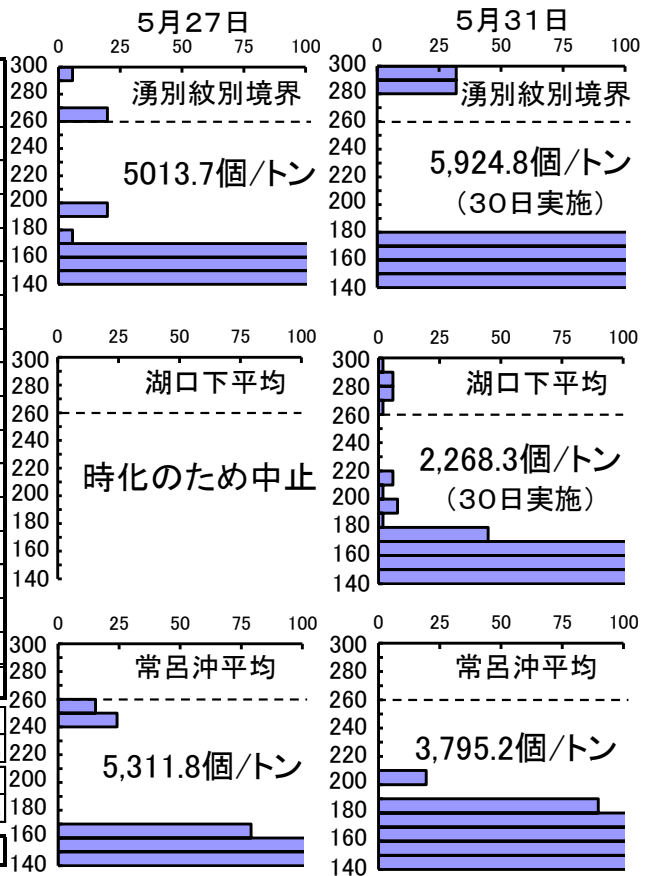
調査の結果、常呂漁港沖で3,795個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズ組成は150~170μmの小型個体が主体で、260μm以上の付着サイズは見られませんでした。

水温は常呂漁港沖底層で9.7℃でした。サンプル海水の濁りは少ない状態が続いています。

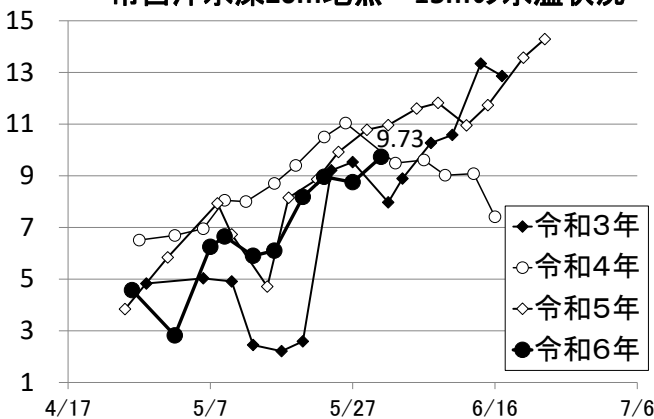
次回の調査は6月3日（月）に実施予定です。

外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	1,811.7	341.0	191.3	781.3
150 ~ 160	3,169.0	1,281.8	1,559.0	2,003.3
160 ~ 170	762.2	567.6	1,376.7	902.2
170 ~ 180	118.0	44.8	559.1	240.6
180 ~ 190	0.0	1.9	89.7	30.5
190 ~ 200	0.0	7.8	0.0	2.6
200 ~ 210	0.0	1.9	19.5	7.1
210 ~ 220	0.0	5.9	0.0	2.0
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	1.9	0.0	0.6
270 ~ 280	0.0	5.9	0.0	2.0
280 ~ 290	31.9	5.9	0.0	12.6
290 ~ 300	31.9	1.9	0.0	11.3
合計	5,924.8	2,268.3	3,795.2	3,996.1
200μm以上	63.9 1.1%	23.3 1.0%	19.5 0.5%	35.6 0.9%
260μm以上	63.9 1.1%	15.6 0.7%	0.0 0.0%	26.5 0.7%
イガイ	28.3	8.5	5.7	14.2



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	9.76	9.88
5m	9.76	9.74
10m	9.74	9.73
15m	9.68	9.73
底	9.66	9.71

(30日実施)